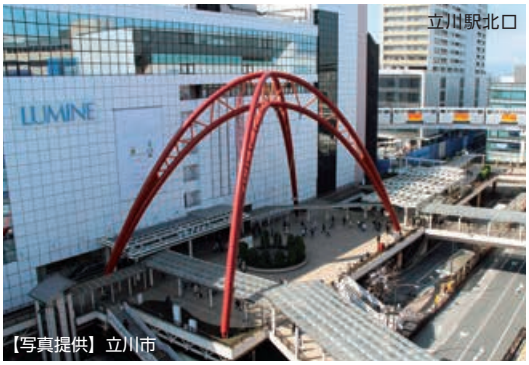


立川駅北口
【写真提供】立川市

サンサンロード
【写真提供】立川市

GREEN SPRINGS

たましんレポート 2020

2019. 4 | 1
▼
2020. 3 | 31

—多摩の明るい未来を目指して—

TAMASHIN REPORT 2020

多摩信用金庫

経営理念

たましんは、
お客さまの幸せを創造する企業
たましんの仕事は、
お客さまの幸せづくり

長期ビジョン

永続的に「地域の課題解決インフラ」になる

基本方針

わが信用金庫は社会的公器として協同組織による地域金融機関たる精神に徹し、

1.役職員一致の体制を整え

2.信義誠実、明朗堅実にして信頼に富む職場を築き

3.業容の増大、質の向上を図って金融の疎通につとめ

以て地元の繁栄とわが国経済の振興に寄与することを念願する。

企業倫理

1.社会的公器の自覚と信頼の確立
たましんの基本方針にのっとり、その公共的役割を自覚し、経営の自己責任に基づく健全経営に徹することにより、会員、お客さま、地域社会の信頼を確立していきます。

2.お客さま第一主義の実践と地域社会への貢献
たましんの経営理念を追求し、あらゆる業務を通じて、お客さまへ質の高い最良のサービスを提供することを常に目指すとともに、地域社会の発展に貢献していきます。

3.法令やルールの厳格な遵守
たましんは、法令やルールおよびその精神を遵守し、社会的規範に背くことのないよう、常に誠実かつ公正な企業運営を行っていきます。

4.反社会的勢力の排除
たましんは、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力を、断固たる姿勢で排除していきます。

5.経営情報の公開と地域社会との調和
たましんは、経営情報の積極的かつ公正な開示をはじめとして、広く地域社会とのコミュニケーションを深め、調和を図っていきます。

たましんプロフィール

2020年3月末現在

創　　立	1933年12月26日　有限責任立川信用組合として設立 2006年 1 月10日　合併により多摩信用金庫
純　資　産	1,099億円
普通出資金	197億円
本　　店	東京都立川市曙町2丁目8番28号※
店　舗　数	本支店…79／出張所…3 店外ATMコーナー…60
役 職 員 数	2,197名（パートタイマー職員215名含む）

※2020年5月18日に東京都立川市緑町3番地の4に移転しました

TACHIKAWA STAGE GARDENから見た「たましん新本店・本部棟」

にぎわいとやすらぎの交流都市を目指して

立川市は、1963年に旧立川市と旧砂川町が合併して今の姿になりました。市内には多摩川、残堀川、玉川上水が流れ、この水と緑が、市民に憩いとやすらぎ、そして農産物への恵みを与えています。また、市内にはJR中央線、南武線、青梅線、五日市線、西武拝島線、多摩モノレールが通り、JR立川駅の1日あたりの乗車人数は現在16万8千人を超え、多摩地区の中心都市となっています。さらに2020年4月には、地区最大規模となる約2,500席の多機能ホールやホテルのほか多摩信用金庫の本店や美術館を兼ね備えた新たな街区「GREEN SPRINGS」が誕生しました。本年、市政施行80周年を迎えたわが市にさらなるにぎわいと交流が生まれることを期待しています。

立川市長　清水 庄平

目次

理事長からのごあいさつ …… 3
地域金融機関としての役割 …… 4
ビジネスモデルの評価指標 …… 5
長期戦略と中期経営計画 …… 7
新本店・本部棟移転オープン …… 8
インタビュー〈未来へのストーリー〉 …… 9

たましんの取り組み
〈企業・事業者への支援〉 …… 11
〈個人の皆さまへのお手伝い〉 …… 15
〈地域社会への取り組み〉 …… 19

たましんハイライト
〈業績ハイライト〉 …… 23
〈人財ハイライト〉 …… 28
金庫の運営体制 …… 29
お客さまの声 …… 32
多摩にひろがるネットワーク …… 33

3月末時点の計数については「○年3月末」、期間中の計数については「○年度」として項目表示しています。また、財務諸表においては、決算期数にて表示し、時点・期間を併記しています。

多摩の未来を見据えて価値創造を最大化

いつも**たましん**をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。2019年度の活動をご報告する「たましんレポート2020」をお届けいたします。1年間の**たましん**の取り組みとその結果をご覧いただき、率直なご意見をお寄せください。皆さまの声に常に耳を傾け、今後の経営に活かしてまいります。

理事長 八木 敏郎

2019年度の経営環境

2019年度の経営環境を顧みますと、上半期は、「平成」から「令和」へと新たな時代が幕を開けた一方で、米中貿易摩擦などの経済的リスクや中東情勢の悪化による地政学リスクの顕在化などを受けて不安定な状況が続きました。また、下半期は、年明けから急速に拡大した新型コロナウイルス感染症により、多摩地域の企業・事業者のお客さまの経営にも大きな影響を及ぼしました。

価値創造の最大化に向けて

このような経営環境において**たましん**は、2019年度も役職員一丸となってお客さまが抱える課題に取り組んでまいりました。一例として、企業・事業者のお客さまへの支援では、ご融資の相談による財務面での支援のみならず、専門家との連携やビジネスマッチング等を活用した事業面の支援など、お客さまに寄り添った取り組みを強化しました。個人のお客さまへのお手伝いでは、人生100年時代に備える資産運用セミナーを開催しました。また、地域社会への取り組みとして、自治体等と連携した空き家対策など、地域社会との連携も強化してまいりました。

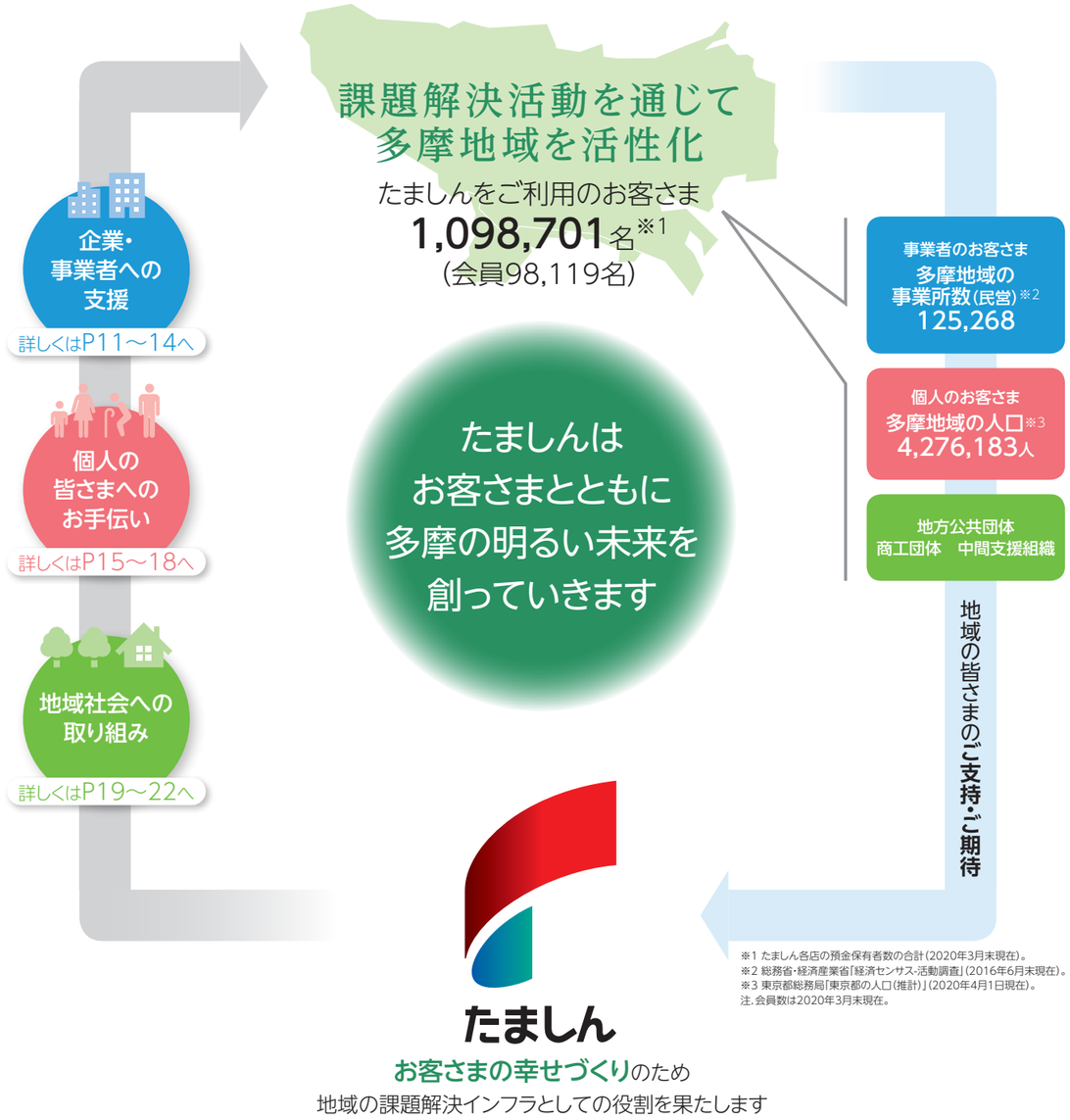
業績については、お客さまのご支持により預金・貸出金は増加したものの、低金利環境の長期化、与信コストの増加や金融市場の混乱などから、収益は減少しました。経費の抑制など一層強固な経営基盤の構築に努めてまいります。引き続き、厳しい経営環境ではありますが、経営理念の実現に向け、社会環境の変化に柔軟に対応しつつ、お客さまが抱える課題の解決に真摯に取り組んでまいります。

また、2020年5月には、多摩地域のランドマークとして新本店・本部棟がオープンしました。多摩地域への貢献度を向上させていくため、情報発信基地の役割や課題解決インフラとしての機能強化を図り、多くの課題解決に取り組んでいきます。

地域のお客さまにおかれましては、今後も変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

多摩地域で生まれた金融機関だからこそ、できることがあります。

地域のお客さまとともに私たちの多摩を未来にわたって成長・繁栄させていくために、多摩で活動する企業・事業者、多摩で暮らし働く個人の皆さま、多摩の地域社会全体を、金融サービスはもちろん経済・文化・生活などあらゆる角度から総合的・積極的にサポートしています。



※1 たましん各店の預金保有者数の合計(2020年3月末現在)。
※2 総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」(2016年6月末現在)。
※3 東京都総務局「東京都の人口(推計)」(2020年4月1日現在)。
注.会員数は2020年3月末現在。

たましんとともにお客さまの課題解決をサポートする子会社

たましんビジネスサービス株式会社
「たましん」と「たましんグループ会社」への業務サポートを通じて、地域社会の繁栄と地域の皆さまの幸せづくりに貢献します。

たましんリース株式会社
「多摩への貢献・共に発展」を経営理念として、リース・割賦販売などのサービス提供を通じて、お客さまの課題解決に取り組んでいます。

多摩保証株式会社
たましんにおける住宅ローンの信用保証業務などを通じて、地域の皆さまの住まいの夢をサポートします。

地域貢献度の自己評価［サマリー版］

たましんは、経営理念である「お客さまの幸せづくり」の実現に向けて、お客さまが抱える悩みや課題の解決に取り組んでいます。この課題解決の結果としての地域貢献度を客観的かつ継続的に自己評価するため、たましんでは「幸福度」をはじめとした全53指標から構成される「ビジネスモデルの評価指標」を設けています。

また、たましんは、持続可能な多摩地域の成長と発展に向けて社会課題の解決に取り組んでおり、ホームページで公表している「ビジネスモデルの評価指標」の中で特にSDGsとの関連が深い15の取り組みにSDGsのアイコンを掲載しました。

SDGsとは

SDGsとは、「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」のことです。2015年に国連で採択された、2030年までに持続可能でよりよい社会を目指す世界共通の目標です。17のゴールと169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。
たましんでは、多様化・複雑化する社会課題の解決に向けて、たましんのビジネスモデルを踏まえたうえでSDGsの要素も取り入れて取り組んでいます。

※詳細はホームページに掲載

課題解決の指標　企業・事業者のお客さまの課題解決に向けた取組状況

【企業・事業者のお客さまへの課題取組状況】

たましんでは、企業・事業者のお客さまに対して、財務面に加え事業面での支援など、高度化・複雑化する課題の解決に取り組んでいます。

企業・事業者のお客さまの課題解決に向けて質の高い課題解決活動を実践した結果、企業・事業者のお客さまへの課題取組件数は、前期比3,576件の増加となりました。

今後も引き続き、企業・事業者のお客さまが抱える課題に対して真摯に取り組み、多くの課題解決に努めていきます。

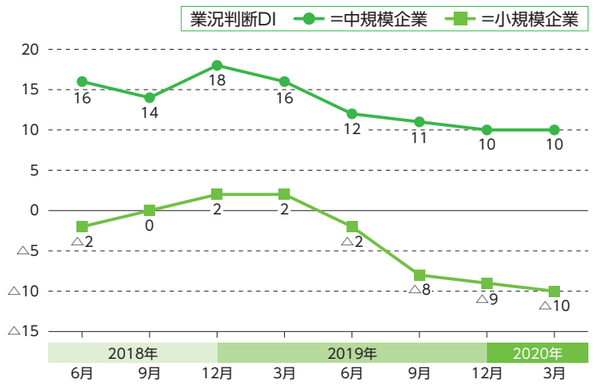
	2018年度	2019年度
企業・事業者のお客さまへの課題取組件数	46,003件	**49,579件**

多摩地域の指標　多摩地域の中規模・小規模企業の景況感

【多摩地域の景況】

多摩地域の景況感は、これまで緩やかな改善を続けてきましたが、2019年以降景況感は悪化しています。また、今後は新型コロナウイルスが甚大な影響を及ぼすことが見込まれており、地域経済の急速な落ち込みが懸念されます。

たましんでは、業況が良いお客さまだけではなく、業況が厳しく、課題を多く抱えるお客さまについても、事業内容や経営実態、成長可能性などを適切に把握したうえで、課題解決に向けて取り組んでいます。



幸福度　多摩地域にお住まいの方々の幸福度

詳細はたましん地域経済研究所ホームページに掲載している「多摩地域の幸福度調査」をご覧ください

アンケート調査及び各種統計調査の結果から算出した多摩地域の幸福度は、全国平均50に対して54.0と全国平均を上回る結果となりました。

すべてのカテゴリにおいて全国平均を上回っており、交通の利便性や地域の自然環境といった「生活・環境」、文化に触れる機会や地域の生涯学習環境といった「教育・文化」などが特に高いスコアとなりました。今回の調査によって、多摩地域にお住まいの方々の幸福度は、全国と比較して相対的に高いことが明らかとなりました。

今後も、多摩地域の特性や潜在的な課題を把握し、取り組みに反映させていくことで、地域に貢献していきます。

*幸福度は、幸福実感指標を50%、その他の5つのカテゴリをそれぞれ10%の割合でウエイト付けして算出しています。

幸福度	2018年 47.3	2019年 54.0 ※全国平均を50とする
幸福実感指標（ウエイト：50%）	50.5	
仕事・家計（ウエイト：10%）	55.3	
生活・環境（ウエイト：10%）	59.2	
健康・医療／福祉（ウエイト：10%）	56.1	
教育・文化（ウエイト：10%）	58.8	
地域（ウエイト：10%）	58.1	

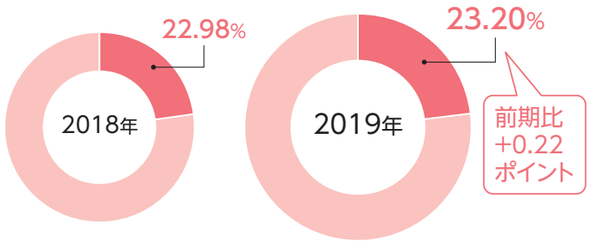
経営基盤の指標　多摩地域の企業・事業者におけるたましんに対する支持の度合い

【メインバンクシェア率】

株式会社帝国データバンクの公表に基づく、多摩地域の企業・事業者における、たましんのメインバンクシェア率*は23.20%となりました。この結果、11年連続で多摩地域におけるメインバンクシェア率No.1となり、前期比0.22ポイント上昇しています。

引き続き、メインバンクとして一番に相談していただけるよう信頼関係の構築、お客さまのご期待に沿える課題解決に取り組んでいきます。

*2018年は2018年11月末時点、2019年は2019年10月末時点です。



未来へのストーリー

～価値創造の最大化～

「2030年を見据えた長期戦略」と「中期経営計画2020」

近年、地域金融機関を取り巻く環境が大きく変化しており、多摩地域においても全国と同様に、人口減少、少子・高齢化が深刻化することが想定されます。そして、それらに対応するため、生産性の向上や働き方改革の推進が、より一層求められることが想定されます。また、金融機関は、「FinTech」や「AI」などの技術を活用した金融商品・サービスのイノベーション、他業態から金融業界への進出などを受け、これまで築いてきた常識や手法について変化を迫られています。

このように外部環境がめまぐるしく変化していく中でも、たましんの存在価値である「地域の課題解決インフラ」としての役割を今まで以上に発揮していくために、2018年から「2030年を見据えた長期戦略」と「中期経営計画2020」をスタートさせました。長期戦略では、将来に向けた普遍性の高い経営指針として、「7つの指針」を掲げ、その長期戦略に基づいて策定した中期経営計画では、メインテーマを「『未来へのストーリー』～価値創造の最大化～」として、「4つの基本戦略」を掲げています。2019年度は、3ヵ年の経営計画である「中期経営計画2020」の中間年度にあたり、経営計画のテーマを「『未来へのストーリー』～価値創造の最大化～2ndステージ：業務改革を通じた課題解決力強化と貢献度向上」として取り組みました。

たましんは、長期戦略・中期経営計画に基づき、長期的視点に立って「お客さまにどのような支援ができるのか」「地域に貢献できるのか」を常に考え、職員が誇りとやりがいをもって全力で課題解決ができる職場風土や体制などを構築し、お客さまの課題解決を通して「多摩の明るい未来」を実現できるよう、前向きに取り組んでいきます。

2018-2030年度

長期戦略 7つの指針

2018-2020年度

中期経営計画 4つの基本戦略

1. 全力で課題解決ができる体制の構築（BPR完遂）
2. 課題解決の最大化に向けた営業店サポートの強化
3. 職員が誇りとやりがいをもって働くことのできる職場風土の構築
4. 課題解決インフラを支える財務基盤とコンプライアンス態勢の強化

「未来へのストーリー」を**たましん職員**に聞きました ▶ P.9-10

新本店・本部棟移転オープン

2020年5月18日にたましん新本店・本部棟が立川駅北側の新街区「GREEN SPRINGS」内に移転オープンしました。本店には気軽に、そしてゆっくりとご相談いただける課題解決スペースを設置し、様々なご相談に対応していきます。1階には、「たましん美術館」をオープンし、展示や企画展などを通じて多摩地域の文化・芸術の振興に取り組んでいきます。

エントランスアート「たまりば」（1階エントランス）

立川のパブリックアートの結節点として、芸術文化の醸成・発信のシンボル「たまりば」を設置しました。縁起物である蜂の巣をモチーフとし、表面は多摩の土地の様々な土壌を採取し、絵の具として着彩、内部は多摩の生物が影絵の光となって現れ、未来に繋がるイメージを表現しています。

本店（2階）

各種お手続きやご相談をゆったりとしたローカウンターで承ります。すべてのカウンターにタブレット端末を設置し、申込書類記入時のご負担を軽減しました。また、スタンディング式カウンターを導入し、よりクイックなお手続きにも対応できるようにしました。

すまいるプラザ立川本店（2階）相続あんしん館併設

資産運用・保険・年金・贈与・相続など、暮らしにまつわる様々なご相談にお応えするコンサルティング専門窓口です。平日は夜7時まで、土曜・日曜も営業。専門知識を持つスタッフがご相談を承ります。

たましん美術館（1階）

多摩地域の皆さまに優れた芸術作品を愉しんでいただく新たな拠点として「たましん美術館」がオープンしました。たましんがこれまでに集めた「たましんコレクション」に、外部作品を加えて、多彩な企画展覧会の開催を予定しています。

たましん事業支援センター［Winセンター］（3階）

「ここから新しいビジネスが生まれる」というコンセプトのもと、事業者・支援機関の皆さまと一体となり、事業支援ノウハウの還元や情報交換を通じ、「新しいビジネス」の創造や事業者の課題解決の実現を目指す事業支援施設です。

インタビュー〈未来へのストーリー〉

お客さまと地域とともに これからのたましんへ

420万人の笑顔のために
未来を担う職員が理事長と語り合う
「これからのたましん」
地域とお客さまへの想いを
お届けします

八木 敏郎
多摩信用金庫 理事長
2013年から現職

小俣 朋宏
国分寺南口支店 支店長
2020年1月、支店長に着任

越後谷 亜美
すまいるプラザ マネージャー
暮らしにまつわるご相談業務に従事

三田 大祐
経営戦略室 経営戦略グループ 調査役
経営企画業務を担当

お客さまとの関わりのなかで印象深かったエピソードを教えてください。また、お客さまと接するうえで大切にしていることはどのようなことですか?

越後谷: 私の働いているすまいるプラザは、平日は夜7時まで、休日も営業しており、仕事で普段はご来店いただけないお客さまにもご利用いただいています。私が印象深く記憶しているエピソードは、「伯父から贈与を受けることになったのだけど、どうしていいかわからない。」と来店された20代後半の女性のお客さまからのご相談です。ライフステージの話から始まり、資産形成や必要な保障、医療保険の話になり、1ヵ月間、毎週末来店してくださいました。ご家族のことや将来のことなど、いろいろ聞かせていただき、結果的に「お金のことは全部、越後谷さんに相談したいです。」とまで言っていただきました。

一方で、お客さまから「たましんでいろいろ相談できることをもっと多くの人に知ってもらったほうがいいですね。」とのご意見をいただいて、すごく嬉しい気持ちになったとともに、より多くの課題を解決していかなければいけないという気づきになりました。

小俣: 私は、事業承継をお手伝いした経営者の方とのエピソードが印象に残っています。

はじめは訪問してもなかなかお会いできなかったのですが、訪問を重ね、たましんの取り組みをお伝えしていくうちに、ようやく打ち解けることができました。そのなかで事業承継の重要性をお伝えし、株価の問題や後継者育成など現状の課題を共有させていただきました。結果、退職金や株の譲渡などのお手伝いもできました。

企業のライフサイクルにおいてターニングポイントとなる事業承継に携わることができ、お客さまから感謝、信頼いただけたことに喜びを感じました。

越後谷: お客さまと信頼関係を築くことからはじまりますよね。私がお客さまと接する上で大切にしていることは、お客さまを自分の家族のように思って対応することです。家族だから絶対に不幸にしてはいけないと思いますし、必ず課題解決を最後までやりきる覚悟がもてる。その先のお客さまの笑顔を想像することが前に進むモチベーションになっています。

三田: 私は、お客さまの課題に真摯に向き合い、スピード感をもって解決することを大切にしています。しかし、お客さまの課題は多種多様であり、一人で解決策を考えるのは限界があります。そのため、支援機関等とのつながりが大事だと思っています。たましんは様々な支援機関等と連携しており、多様な課題解決手段をもっています。これはたましんの強みだと思います。

八木: たましんは、お客さまの課題を解決していくために、多様な手段を備えています。また、高度化・複雑化するお客さまの課題に対応するため、日々、課題解決態勢の検討を実施しています。しかし、本当にお客さまのお役に立てているのか、決して満足していないのが現状です。常に足らないな、お腹いっぱいにならないなくらいの気持ちでずっと仕事をしていくと、すごくいい仕事ができるんじゃないかな。職員には謙虚でいてもらいたいと思います。

現在の職場の雰囲気はいかがですか?また、よりよい職場環境に向けてどんなことに気をつけていますか?

小俣: 職場の雰囲気は良いですね。たとえば誰かが休んでも、しっかり周りがフォローする。ワークライフバランスが図れるのも、職員同士が良い関係を築けているからこそですね。

越後谷: スタッフにとても恵まれていて、みんなでよりよいすまいるプラザにするため、一歩ずつ進めていきたいという思いです。シフト制でスタッフ全員が集まることが少ないため情報共有を大事にしています。「ちょっと相談してもいいですか。」と言われたときには必ず“体ごと相手に向けて”しっかり傾聴し、相談しやすい環境をつくるように心がけています。

三田: 1年前に今の職場に異動となり、仕事内容が大きく変わりました。当初戸惑っていた私に「いろいろな悩みが出てくると思うけれど、しっかり悩みに向き合って、悩んで悩んで自分の答えを出していくことが重要だよ。」と上司に教えていただいたことがとても印象に残っています。仕事をしているなかで、様々な悩みや壁にぶつかることもありますが、上司や同僚が支えてくれる職場です。

小俣: 上司や同僚との出会いから学ぶことは多いですね。私が若手だったとき、まだ知識も経験も浅く、自信を持てずにいました。当時の支店長から「何かあったら必ず助けるから失敗を恐れるな。お客さまはどうやったら喜んでくれるかを一所懸命に考えながらやっていけば、何かあってもフォローするよ。」と声をかけられてから、気持ちが吹っ切れ、お客さまが何を求めているのかを考えて接することができるようになりました。今は支店長という立場になり、同じように部下に安心感を持って仕事に取り組んでもらえるよう心がけています。

今後どのような職員を目指しますか?また、地域金融機関としてのたましんはどうあるべきでしょうか?

越後谷: 女性の上司からいただいた言葉ですごく印象に残っているのが、「確立されたキャリアモデルを目指す必要はない。自分の道を進んでいくことで、後輩たちの選択肢の一つになればいい。」という言葉です。自分のキャリアを考えたとき、レールに乗ってしまえば自動的に進んでいくのでは、という考えがどこかにあったのですが、そうではなく、目の前にいるお客さまや仲間に寄り添って親身に丁寧に課題解決をすることで道が開けると感じるようになりました。

小俣: 金融機関の環境が大きく変わってきているなか、今後FinTechやAIが発達していくことで、金融サービスの利便性は向上していくと思います。でも、こんな時代だからこそ人と人とのつながり、コミュニケーションはもっと重要になると考えています。私自身は今後も変わらず、常に相手の立場になって考え、行動していきたいと思います。

三田: 新本店・本部棟のオープンにより、金庫内のコミュニケーションが今まで以上に進み、課題解決力の向上が図られると思います。今後、たましんがどうなっていくべきかを考えたのですが、根本的にやることは変わらないかなと。地域金融機関としてお客さまに寄り添って、課題を共有して、そしてお客さまとともに課題の解決策を考えていくことを続けていきたいと思います。

八木: 新本店・本部棟は我々のビジネスモデル、経営理念の情報発信基地としてランドマークとなるべき建物だと思うけれど、大切なのは中身です。長期ビジョンにも掲げているように、我々は多摩の未来に対して責任を持っているということを職員には忘れないでもらいたい。たましんは、420万人の人口をかかえる多摩地域のあらゆるお客さまの課題解決に対応できるそういう金融機関を目指していきたいと思っています。

お客さまのビジネスを様々な面から タイムリーかつスピーディーにサポートします

創業　地域経済活性化のため、創業を積極的にお手伝いしています。

1 創業塾・創業セミナー

2019年度は7回の創業塾と19回の創業セミナーにおいて自治体と連携し、多摩地域での創業を応援する取り組みを行いました。

受講の様子

2 創業者フォローアップスクール

創業5年未満の企業・事業者を対象とし、創業期から成長期に向けて必要な成長戦略や、財務会計知識を身につけることを目的とした創業者フォローアップスクールを東大和市、国分寺市、町田市の3会場で開催しました。

講師の話に耳を傾ける受講生

3 創業に関する補助金説明会

「東京都創業助成事業」を中心とした創業に関する補助金説明会を多摩地域5会場で開催しました。説明会終了後は個別の相談も数多く承りました。

補助金申請に関するポイントの説明

4 創業支援センターTAMA情報交換会

創業支援のノウハウの共有や連携の促進を目的として、「創業支援センターTAMA情報交換会」を2回開催、130名を超える自治体や創業支援に取り組む団体等が参加されました。今後も多摩地域の創業支援のネットワーク強化に取り組んでいきます。

第13回情報交換会の様子

企業には、創業から成長・安定、改善・再生、承継といったライフサイクルがあります。
企業のライフサイクルのあらゆるステージで、成長と繁栄につながるサポートを行っています。

成長　企業・事業者の皆さまの新たな飛躍に向けた挑戦を力強く応援しています。

1 第17回多摩ブルー・グリーン賞

17回目を迎えた多摩ブルー・グリーン賞は、130件を超えるご応募をいただきました。最優秀賞にマイクロテック・ラボラトリー株式会社（技術・製品部門）、東京システム運輸ホールディングス株式会社（経営部門）、その他優秀賞4件、多摩みらい賞6件及び特別賞2件を決定し、2019年12月16日に表彰式を行いました。

第17回多摩ブルー・グリーン賞表彰式

2 多摩の物産&輸入品商談会'19

販路拡大支援の一環として「多摩の物産&輸入品商談会'19」を開催しました。約30社の大手バイヤーを招致した個別商談会には、取引を希望する90以上の企業・事業者にご参加いただき、約240件の活発な商談が行われました。

大手バイヤーとの個別商談の様子

3 海外展開セミナー

独立行政法人 日本貿易振興機構（JETRO）や独立行政法人 中小企業基盤整備機構等の海外展開支援機関と連携した「海外展開セミナー」を3回開催し、50名を超えるお客さまが参加されました。中小企業にとって、海外展開は重要な経営戦略のひとつであり、今後も最新の海外情勢に合わせたセミナーを開催していきます。

海外ビジネスに関する最新情報を提供

4 中小企業向け各種補助金支援

経済産業省の中小企業生産性革命推進事業に基づく、ものづくり補助金、持続化補助金、IT導入補助金の説明会を開催しました。申請書作成のポイントをわかりやすく説明し、希望に応じて、個別相談を承りました。

改善・再生　経営改善・事業再生に向け、お客さまの課題解決をお手伝いしています。

1 課題解決による経営改善・事業再生

コンサルティング機能の発揮に努め、お客さまの課題解決に積極的に取り組んでいます。

取り組み 1

最適な経営改善支援策の提供

- お客さまの経営環境の変化に合わせ、事業及び財務面の様々な課題解決策を提案します。
- 定量的な財務情報のみによらず、事業内容や経営実態、成長可能性などを適切に把握し、必要に応じて外部機関や外部専門家等を活用した企業価値向上のための支援を行っています。

取り組み 2

経営改善計画書策定支援

- お客さまの経営課題を共有し、経営改善計画策定支援事業（公的補助金事業）等の活用による計画策定支援及び策定後の実効性を高めるための、定期的なモニタリングによるフォローアップを実施しています。

これらの取り組みにより、業績や財務体質の改善、金融取引正常化、抜本的な事業再生などにつながった事例も出ています。

事業承継　地域社会の継続的発展を目指し、次世代の育成、円滑な事業承継をお手伝いしています。

1 TAMA NEXTリーダープログラム

多摩地域の次世代リーダーを育成する後継者塾「TAMA NEXTリーダープログラム」第12期生20名が卒業式を迎えました。
カリキュラムを通して、様々な知識を修得するだけではなく、歴代卒業生との交流を通して、経営者としての心構えも学ぶ機会となりました。卒業式ではその集大成として受講生一人ひとりが自社に対する想いや今後の数値計画、ビジョン等について発表しました。

緊張感溢れるプレゼンテーション

2 事業承継セミナー

円滑な事業承継を実現するには、会社の状況や株主の意向に応じて、適切な方策を検討することが大切です。そこで、事業承継に精通した税理士や中小企業診断士などの専門家を講師に招き、「事業承継セミナー」を開催しました。事業承継計画書の策定方法や税制改正、事業承継時に大切なポイントについてなど幅広く講演いただき、事業承継を本格的に考えていただく機会となりました。

熱気伝わるセミナーの様子

3 M&Aの取り組み

後継者不在のため、第三者へ事業を引き継ぎたいという譲渡希望企業に対し、M&Aのアドバイザーとして支援しています。譲受希望企業とのマッチングを通じて、企業の存続のみならず、従業員の雇用の確保や取引先維持ができるよう様々なアドバイスを行い、納得できる引き継ぎとなるよう努めています。

事業サポート　企業・事業者の課題を解決し、さらなる成長のための支援をしています。

1 たましん法人総合サービスBOB

多摩地域を中心に事業を営む企業・事業者を対象とした会員組織です。2019年度は、働き方改革やコミュニケーションに関するセミナーが好評でした。他にも企業同士の交流会、ビジネスマッチングなど、様々なサービスをご用意しており、企業単独では難しい課題の解決を全面的にサポートします。

たましん法人総合サービス Let's BOB Build up the Opportunity of Business

営業や経営企画などの様々な機会を提供

2 課題解決プラットフォームTAMA

課題解決プラットフォームTAMAは、たましんならではのノウハウとネットワークを活用して、経営課題解決のサポートをするスキームです。2019年度は、1,050件を超えるご相談をいただき、およそ400回の専門家派遣を行いました。

platform tama 課題解決 プラットフォームTAMA

経営課題の整理から解決までを支援

3 キャッシュレス決済サービスのラインナップ充実

企業・事業者の決済手段拡充を支援するため、マルチQR決済サービスStarPayAplusをはじめ、しんきんカード、AirPAY、STORES、Squareを取扱う決済事業者と業務提携しています。充実のラインナップで、クレジットカード、電子マネーやQRコード決済等のキャッシュレス決済サービス導入を支援します。

しんきんカード　STORES　Square

等

お客さまに合わせてサービスを案内

4 ビジネスマッチング業務による支援

企業・事業者が抱える人材不足の課題を解決するため、総合人材サービス企業との業務提携を開始しました。また、生産性向上を支援するため、補助金申請支援・バックオフィス業務のコンサルティングを行う株式会社エフアンドエムとの業務提携を開始しました。今後も、企業・事業者の経営力強化に向けて取り組んでいきます。

5 教育機関との連携による採用支援

「地学地就（地域で学び、就職する）」を目的に、多摩地域の大学・専門学校と連携して就職交流会の開催に協力しました。
学生にとっても多摩地域の魅力ある企業・事業者との交流を通じて地域の中小企業を身近に感じる貴重な機会となりました。

企業・事業者と学生が交流する様子

6 海外送金取組依頼書WEB作成サービスの開始

ご自宅やオフィスのパソコン・タブレットなどで「海外送金取組依頼書兼告知書」をたましんのホームページで入力いただけるサービスを開始しました。本サービスを活用することで窓口での記入が不要になり、簡単・スピーディなお手続きが可能になります。

たましんホームページより作成が可能

安心で豊かな暮らしの実現へ
もっとも身近なサポーターとしてお手伝いします

暮らしの相談　暮らしに関する様々なご相談にお応えできる体制づくりに取り組んでいます。

1 すまいるプラザ

「たましんすまいるプラザ」では、人生100年時代に備える資産運用や相続、キャッシュレスへの対応、また、お子さまと一緒に金融を学ぶ体験型など、多様なジャンルのセミナーを開催しています。また、平日は夜7時まで、土曜・日曜も営業しており、専門の資格を有するスタッフが暮らしにまつわる様々なご相談にお応えしています。

RISURUと一緒に学ぶ
金融教育セミナー

すまいるセミナー
「人生100年時代を考える」

2 相続あんしん館

相続にまつわるお悩みや疑問を気軽にご相談いただける専門窓口「相続あんしん館」では、遺言書作成や後見人の申請、相続税の申告、不動産の登記変更など、遺言・相続に関するご相談に専門家と連携してお応えしています。2019年度は4,100件のご相談をいただきました。今後もお客さまご自身やご家族のライフエンディングに備えるための課題解決に取り組んでいきます。

3 「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」の取組状況

お客さま一人ひとりのご意向に合わせた適切なご案内やわかりやすい説明を行うよう取り組んでいます。その取組状況をホームページで公表しています。今後も「お客さまの幸せづくり」のため、悩みや不安などの課題解決に向けて取り組んでいきます。

取組状況をホームページにて公表

4 従業員さま向け出張セミナー

多摩地域で事業を営むお客さまの「従業員にも金融知識を身につけてほしい」というご要望にお応えして、すまいるプラザスタッフによる「出張セミナー・相談会」を開催しています。将来に向けて、「資産形成、資産運用やゆとりある老後生活資金の準備、年金のしくみについて」など、平日ご来店の難しい従業員の皆さまのライフプランづくりにお役立ていただいています。

出張セミナー相談会「iDeCoとつみたてNISA」

5 タブレット端末に ライフプランシミュレーション機能を追加

お客さまサービス担当が外訪時に携行しているタブレット端末に、お客さまの家族構成やライフイベント、将来へ向けた人生計画を入力することで、家計収支のシミュレーションをご案内できるようになりました。ご自身やご家族の夢をかなえるライフプランを一緒に考え、お客さまの豊かな暮らしの実現に取り組んでいきます。

タブレット端末でご案内

共働き世帯や単身世帯の増加、働き方への意識の変化、雇用延長など個人のライフスタイルは多様化しています。お客さまの暮らしを豊かで実りあるものとするため、きめ細かなサポートを行っています。

暮らしのサポート　お客さまのライフステージに合わせたご案内に努めていきます。

1 ATM時間外手数料無料化

たましんで給与または年金をお受け取りいただいているお客さまを対象に、たましんATM時間外手数料を無料化しました。なお、対象となるのは、給与または年金を受け取られている店舗の同一お客さま番号の預金口座です。
詳細はホームページをご確認ください。

ATMをもっと便利に

2 台風19号被害に対する支援

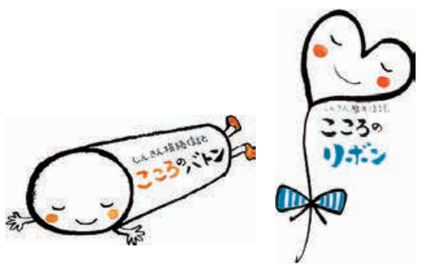
2019年10月に発生した台風19号によって被害を受け、マイカー・リフォーム・家具家電購入を資金使途にお借入れを行う方を対象に、2019年10月29日～2020年3月31日まで「たましんライフサポートローン」の金利優遇支援を実施しました。

被災されたお客さまをサポート

3 「こころのバトン」「こころのリボン」 全店舗で取扱開始

相続が発生したときに、あらかじめ指定された受取人が、まとまった資金を迅速に受け取ることができる「しんきん相続信託(こころのバトン)」。事前に指定した候補の中から、受取人と生前贈与の金額を毎年1回指定することができる「しんきん暦年信託(こころのリボン)」。2つの信託商品の取扱いを2019年8月から全店舗で開始しました。お客さまの大切なご資産を守り、ご家族につなぐための取り組みを充実させていきます。

- 本商品は、信金中央金庫の商品であり、当金庫は信金中央金庫の信託契約代理店として取扱いを行います。
- ご契約に際しては、お客さまと信金中央金庫が契約当事者となります。
- 本商品につきましては、当金庫は信託契約代理店として媒介をします。



4 ジョイントカード キャンペーン

株式会社しんきんカードによるたましんジョイントカードキャンペーンを実施しました。期間内にショッピング等でご利用いただくなど所定の条件を満たした方を対象に、抽選でワールドプレゼントポイントやカタログギフトがプレゼントされました。

たましんジョイントカードでキャッシュレス決済!

暮らしの充実　多摩地域に愛着と生きがいを持って暮らすお手伝いをしています。

1 たましんトラベルサークル

たましんトラベルサークル2019「山口をめぐる旅3日間」には、700名を超えるお客さまが参加されました。また、「秩父長瀞　パワースポット巡り&しいたけ狩りの旅」など、日帰り旅行5コースには3,800名を超えるお客さまが参加され、お楽しみいただきました。

山口県の絶景! 角島大橋

秩父三社の一つ　寶登山神社

2 RISURU・HAPIRU活躍中

たましんのオリジナルキャラクターRISURU・HAPIRUは地域で開催されるお祭りやイベントに積極的に参加しています。これからもお会いした皆さまを笑顔にできるようがんばります!

みんなに大人気の
RISURU・HAPIRU

3 子育て応援特別講演会

「尾木ママ」の愛称で親しまれ、テレビ番組で活躍中の教育評論家尾木直樹氏を講師に迎えた講演会「尾木ママ流　共感子育て」を武蔵野市民文化会館で開催しました。当日は、およそ500名のお客さまが参加されました。質疑応答のコーナーでは、子育て中のお金にまつわる疑問に尾木ママからアドバイスをいただきました。

参加されたお客さまが尾木ママの講話に共感

4 多摩カップ

多摩地域におけるアマチュアゴルファーNo.1を決める「第20回多摩コミュニティカップアマチュアゴルフトーナメント」を開催しました。地区大会には2,250名を超えるお客さまが参加され、最終予選大会を勝ち抜いた120名が八王子カントリークラブで行われた決勝大会で熱戦を繰り広げました。

決勝大会の様子

WEBで便利に　たましんを身近に便利にご利用いただけるよう取り組んでいます。

1 ホームページリニューアル

2020年4月、たましんホームページをリニューアルしました。スマートフォンからも見やすいデザインとなり、全ページにFAQチャットを搭載しています。カテゴリー別に表示される商品やサービス、インターネットでできる手続きをまとめ、より便利になりました。

よりわかりやすく! HPリニューアル!

2 ローン仮審査申込のインターネット受付

住宅ローン、ライフサポートローン、カードローンの仮審査申込はインターネットで受付が可能です。また、ローンシミュレーションもインターネット上でできで、ご自宅でゆっくり毎月のご返済額などのローンプランについてご検討いただけます。

インターネットを利用して仮審査申込

3 多摩信用金庫アプリ機能拡充

多摩信用金庫アプリがさらに便利になりました。通帳アプリ(通帳レス口座)機能を追加し、紙の通帳とアプリの通帳をお選びいただけるようになりました。また、個人向けインターネットバンキング「たましんパーソナルダイレクト」の利用申込機能を追加しました。
申込には条件がございますので、詳細はホームページをご確認ください。

アプリなら来店不要

4 スマホ決済サービス

スマホ決済サービス、メルペイでたましんの口座を資金決済口座としてご登録いただくと、お買物の代金を登録した口座から即時に決済・チャージすることができます。詳細はホームページをご確認ください。

ネット決済がますます便利に

5 API連携

API連携とは、別々のシステムをAPIで接続し、相互間で情報やデータのやり取りを安全かつ円滑に行うものです。金庫システムとフィンテック企業のシステムをAPIで接続し、お客さまに連携認証を行っていただくことで、金庫と提携した企業がお客さまの情報をより安全に取得・活用ができるようにするための仕組みです。2020年6月末現在、外部企業9社の提供するサービスと連携しています。

魅力あふれる多摩へ
地域と連携したまちづくりに取り組んでいます

地域創生の取り組み　地域の課題に真摯に向き合い、地域創生に取り組んでいます。

1 たま公民連携PPP・PFI プラットフォーム情報交換会

信用金庫を中心とした地域プラットフォームとしては全国初となる「たま公民連携PPP・PFIプラットフォーム」を運営しています。地方自治体や民間事業者など、多摩地域におけるPPP・PFIの関係者が一堂に会する情報交換会を定期的に開催し、情報共有と対話を通じて地域課題の解決に取り組んでいます。

※PPPとは、公民が連携して公共サービスを提供するしくみです。PFIとは、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術能力を活用して行う手法です。

情報交換会でのグループディスカッション

2 国文学研究資料館との連携事業

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構国文学研究資料館と「学術・文化の発展に関する包括連携協定」に基づく多摩学術文化プラットフォーム「ぷらっとこくぶんけん」事業に取り組んでいます。ロバート キャンベル館長対談企画や、古典の世界や魅力を「体感」していただく地域資源体験型ツアーの実施に協力しました。今後も地域の学術・文化の振興に向けて取り組んでいきます。

国文学研究資料館見学の様子

3 「調布市における空き家流通促進モデル構築事業に関する協定」締結

人口減少・高齢化等に伴う空き家の増加予防、流通促進を目的としたモデル構築の取り組みとして、「調布市における空き家流通促進モデル構築事業に関する協定」を締結しました。調布市と京王電鉄株式会社と連携し、課題解決に取り組んでいきます。

協定締結式の様子

4 地方公共団体向けクラウドファンディング

株式会社マクアケと業務提携し、同社のガバメントクラウドファンディングサービス「Makuakeガバメント」（地方公共団体向けクラウドファンディング）を通じた地域振興に取り組んでいます。2019年には日野市の土方歳三没後150年プロモーション「土方歳三と新選組のふるさと日野の応援サポーターに!薄桜鬼も日野市を応援!」に活用していただきました。

日野市のプロジェクト事例

教育機関との連携　大学などと連携して地域の課題解決に取り組んでいます。

締結式で協定書を取り交わす前野校長と八木理事長

1 日本工学院八王子専門学校と「産学連携の推進に関する連携協定」締結

日本工学院八王子専門学校と「産学連携の推進に関する連携協定」を締結しました。6つのカレッジに34の学科を擁し、様々な分野で活躍する卒業生を輩出する同校と当金庫のネットワークを活かし、地域社会及び地域経済の発展に貢献していきます。

魅力と活気ある地域を創っていくためには地域の方々との連携が欠かせません。
地域との連携を進め、多摩の未来に向けて広域的な課題解決に取り組んでいます。

地域への情報発信　多摩地域に様々な情報をお届けしています。

1 たましん新春講演会

たましんRISURUホールで、恒例の新春講演会を開催しました。講師には多摩大学学長の寺島実郎氏をお迎えし、「2020年の展望－令和日本を切り拓くために－」と題して講演いただき、500名を超えるお客さまが来場されました。

毎年ご好評いただいている新春講演会

2 地域経済研究所

地域の発展に役立てるため、多摩地域の社会・経済・産業に関する調査分析を行っています。中小企業景況調査の結果や地域のトピックスを掲載した「多摩けいざい」を発刊しているほか、研究所ホームページ上で、多摩地域の様々な統計データをわかりやすく可視化する「TAMA Data Visualization」や、独自調査を行った「多摩地域の幸福度調査」の結果などを公開しています。

多摩けいざい表紙

3 たましん地域文化財団

多摩にまつわる芸術作品や地域の歴史・文化に係る資料の保存・公開に加え、近代日本の優れた絵画や彫刻作品などを展示している、文化活動拠点です。2020年5月には、多摩地域の皆さまに優れた芸術作品を愉しんでいただける新たな拠点として、新本店・本部棟1階に「たましん美術館」をオープンしました。

たましん美術館

4 広報たまちいき

「広報たまちいき」は、地域のお客さまに、多摩地域をもっと知り、より楽しんでいただくため、地域の魅力や旬の情報、地域の課題に取り組む団体や個人を紹介する総合情報紙です。2013年6月1日に創刊し、2020年1月1日に第80号を発行しました。

「広報たまちいき」vol.80

地域との連携　多摩の活性化に向け、地域の一員として取り組んでいます。

1 地域のお祭り

日野市の「ひの新選組まつり」や福生市の「福生七夕まつり」、立川市の「阿豆佐味天神社例大祭」など、地域で行われるお祭りにたましん職員も積極的に参加しています。
参加した職員は、「普段とは違う形でお客さまと触れ合うことで、お客さまとの絆が一層深まりました。今まで以上に地域とのつながりを感じました。また来年も参加します。」と地域の輪を広めていく活動に意欲を感じていました。

「ひの新選組まつり」

「福生七夕まつり」

「阿豆佐味天神社例大祭」

2 地域のイベント

たましん職員は、地域で行われる季節のイベント、スポーツイベント等にも積極的に参加しています。参加した職員は、「幅広い年代の方々が地域のために一生懸命頑張っている姿を肌で感じることで、この地域が一層好きになりました。」と喜びを実感していました。
引き続き地域の方々と連携し、多摩地域を盛り上げていきます。

毎年恒例の餅つき大会

ハロウィンイベントではRISURUも仮装

お金の大切さを学べるRISURUすごろく

LINK くにたちリレーマラソン

3 たましん学生塾

地域の大学3年生を対象とした長期インターンシップ「たましん学生塾」第7期を開講しました。多摩地域の経済や特性等について知識を深め、「多摩地域で働きたい」と考える学生を増やすことを目的としています。地域企業見学などのフィールドワークや就業体験、模擬面接講座などを行う全9回のプログラムに30名を超える学生が参加しました。

大学セミナーハウスのプログラムを活用した講義

ネットワークの充実　お客さまの利便性向上に向けて取り組んでいます。

1 国分寺市案内所内にATMを設置

国分寺駅に直結した、国分寺市内の観光案内や災害時などの情報発信のための施設『国分寺市案内所』内に、ATMを設置しました。同時に、国分寺市内の史跡や風景等を描いた絵画4点を寄贈し、さらなる地域振興に向けた魅力発信のお手伝いをしています。

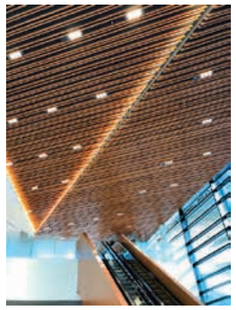
国分寺市案内所内ATM

「国分寺薬師堂」絵画

環境への対応　多摩地域の一員として環境に配慮した活動を続けています。

1 新本店・本部棟に多摩産材を使用

多摩地域の緑豊かな自然環境を保護していくため、館内の1階エントランスロビーの天井、2階本店ロビーや地域貢献スペースの天井・壁面に多摩産材を活用しています。多摩産材とは、多摩地域で生育し、生産された木材です。今後も、緑豊かな多摩地域の自然環境保護に取り組んでいきます。


多摩産材を活用した新本店エントランスロビーの天井

社会課題への対応　多様化・複雑化する社会課題の解決に取り組んでいます。

1 SDGs・ESG戦略検討委員会設立

たましんでは、多摩地域の持続的な発展を目指し、環境負荷軽減を主とした社会貢献活動に取り組んできました。一方で、社会課題は多様化・複雑化しており、多様な面から社会課題へ対応することが求められています。このような環境の中、新たに「SDGs・ESG戦略検討委員会」を設立し、社会課題の解決に向けて、たましんのビジネスモデルを踏まえたうえでSDGs*1やESG*2などの要素も取り入れて取り組んでいきます。

*1 SDGs(Sustainable Development Goals)とは、2015年に国連で採択された、2030年までに持続可能でよりよい社会を目指す世界共通の目標です。
*2 ESGとは、Environment(環境)、Social(社会)、Governance(企業統治)の三つの言葉の頭文字をとったものです。

SDGsのロゴ・アイコン

暮らしの安全　お客さまの暮らしを守る活動をしています。

1 特殊詐欺被害防止

特殊詐欺未然防止のため、警察と連携し「特殊詐欺被害防止活動」を行っています。警察の協力のもと作成したチラシを使用してお客さまへのお声かけを行いました。
また、窓口ではお客さまの大切なご預金を特殊詐欺からお守りするため、現金お引き出しの際にはアンケートのご記入をお願いしています。

特殊詐欺被害防止活動

2 キャッシュカード等の支払・振込限度額一部制限について

ご年配のお客さまのキャッシュカード等をだまし取り、ATMから現金を引き出す「カード詐取」やご年配のお客さまをATMに誘導して、ご預金を振り込ませる「還付金詐欺」等からお客さまをお守りするため、キャッシュカード等の支払・振込限度額を一部制限させていただいています。

3 新本店・本部棟のBCPへの取り組み

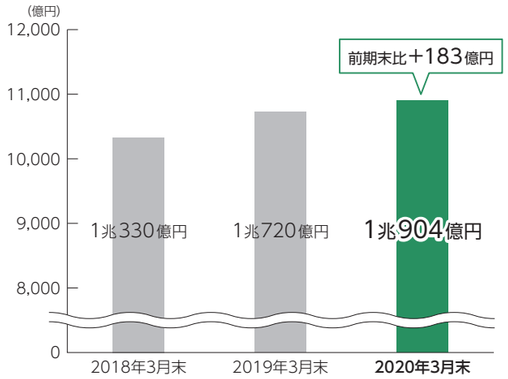
新本店・本部棟は、耐震性能やセキュリティーの強化を図った建物であり、災害発生時でも、本店本部機能が損なわれないように非常用発電機を設置しています。また、地域の防災拠点として、災害発生時に、帰宅困難者を受け入れるスペースも設けています。

耐震性能やセキュリティーの強化を図った新本店・本部棟

貸出金残高の推移

多くのお客さまに幅広くご利用いただいています

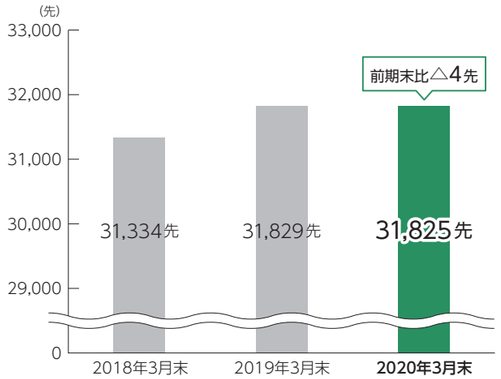
今後もさらに数多くのお客さまの悩みや課題に応えられるよう努めてまいります。



事業所融資先数の推移

事業所の課題解決活動に取り組んでいます

企業・事業所のお客さまの課題解決に全力を注いで支援してまいります。



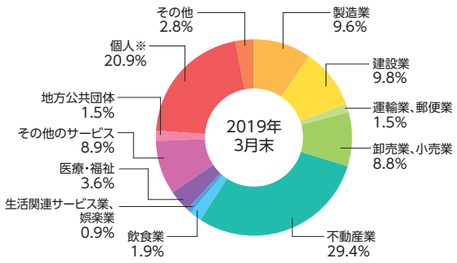
※先数には、総合口座貸越のみのお客さまは含まれていません。

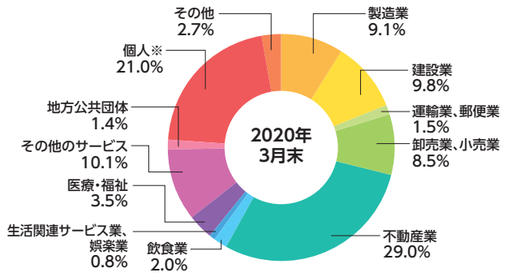
貸出金業種別残高内訳

ご融資は、幅広く、小口多数

たましんは、特定の業種や大口取引に偏らず、多くのお客さまに幅広くご融資するという「小口多数者利用」を原則としています。これは、多くのお客さまの課題を共有し、ともに解決していくことで地域のお客さまを支援するという、たましんの基本方針に基づくものです。

業種別残高内訳（抜粋）





業種別残高内訳（詳細）

（単位：百万円）

業種区分	2019年3月末 残高	2019年3月末 構成比(%)	2020年3月末 残高	2020年3月末 構成比(%)
製造業	103,236	9.6	99,799	9.1
農業、林業	210	0.0	319	0.0
漁業	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	158	0.0	122	0.0
建設業	105,388	9.8	107,227	9.8
電気・ガス・熱供給・水道業	1,797	0.1	1,493	0.1
情報通信業	5,259	0.4	5,301	0.4
運輸業、郵便業	16,539	1.5	16,808	1.5
卸売業、小売業	94,981	8.8	93,155	8.5
金融業、保険業	3,334	0.3	3,434	0.3
不動産業	315,695	29.4	316,495	29.0
不動産売買業	38,605	3.6	39,451	3.6
不動産賃貸・管理業	263,776	24.6	265,400	24.3
不動産流動化等を目的とするSPC	—	—	—	—
不動産関連地方公社等	13,313	1.2	11,643	1.0

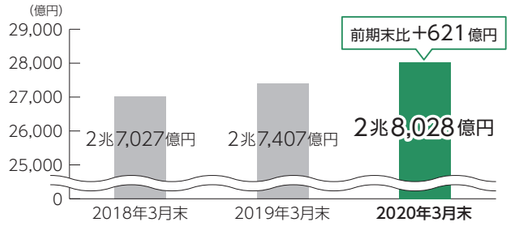
業種区分	2019年3月末 残高	2019年3月末 構成比(%)	2020年3月末 残高	2020年3月末 構成比(%)
物品賃貸業	1,724	0.1	1,833	0.1
学術研究、専門・技術サービス業	8,790	0.8	9,357	0.8
宿泊業	616	0.0	1,048	0.0
飲食業	20,491	1.9	21,982	2.0
生活関連サービス業、娯楽業	9,727	0.9	9,811	0.8
教育、学習支援業	8,181	0.7	7,472	0.6
医療・福祉	39,482	3.6	38,571	3.5
その他のサービス	95,558	8.9	111,148	10.1
地方公共団体	16,293	1.5	15,967	1.4
個人※	224,591	20.9	229,066	21.0
合計	1,072,061	100.0	1,090,416	100.0

※住宅資金・消費資金等の貸出金は、個人に集計しています。

預金積金残高の推移

地域の皆さまからご支持をいただいています

地域のお客さまの生活になくてはならない地域金融機関として、安心してお取り引きいただけるサポート体制を築いていきます。

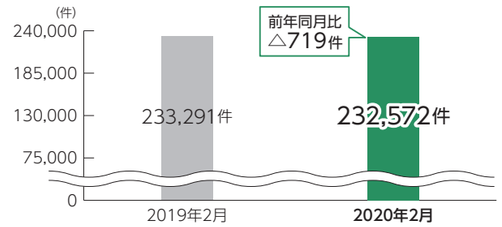


年金振込件数の比較

年金はたましんにお任せください

セカンドライフを考えるうえで欠かせない年金について、お客さまの関心も高く、多くのご相談をいただきました。

今後も様々な課題・悩みに対するご相談業務を通じて、お客さまから変わらぬご支持をいただけるよう努めてまいります。

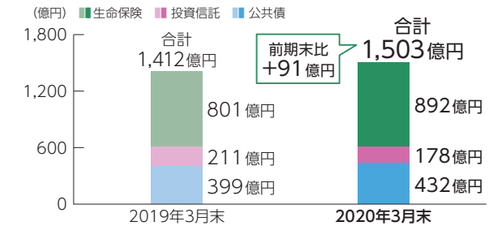


※基金を除く振込実績。

預かり資産残高の推移

資産運用・資産形成に関する課題解決に取り組んでいます

預かり資産については、法令等を遵守するとともに、お客さまのご意向を伺ったうえで、適切な商品・サービスのご案内を行い、お客さまお一人おひとりに寄り添った課題解決に取り組んでまいります。



※外貨建て商品は、払込日のTTMレートで円貨換算して算出しています。

損益の状況

収益を地域の未来へ再投資し、課題解決活動に徹してまいります

業務粗利益は、低金利環境の継続などに伴い貸出金利息が減少した一方、有価証券利息配当金が増加したことなどにより前期比13.4億円増加しました。

業務純益は、国債等債券売却益の増加などにより、前期比11.4億円増加しました。また、コア業務純益は、前期比2.7億円増加しました。

経常利益は、与信コストの増加や、金融市場の混乱などによる国債等債券売却償還損の増加などから、前期比12.9億円減少の21.2億円となりました。与信コストの増加については、将来を見据えた引当方法への変更に加え、第4四半期から急速に感染拡大した新型コロナウイルス感染症の影響などを受けて、個別貸倒引当金が増加したことが主な要因です。

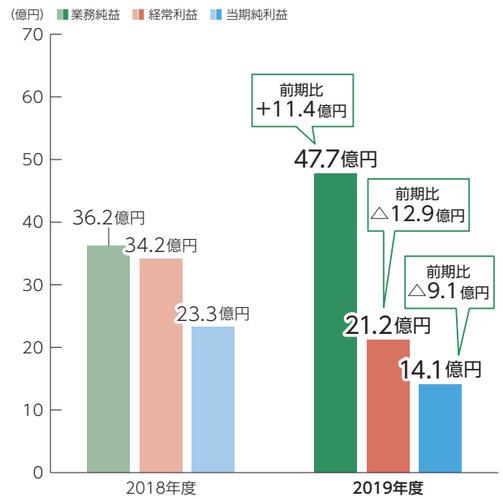
当期純利益は前期比9.1億円減少の14.1億円となりました。

（単位：百万円）

科目	2018年度	2019年度
業務粗利益	30,875	32,219
うち資金利益	34,752	35,219
うち役務取引等利益	2,230	2,375
うちその他業務利益	△ 6,108	△ 5,374
一般貸倒引当金繰入額	72	△ 38
経費	27,174	27,484
業務純益	3,627	4,773
コア業務純益	5,643	5,919
臨時損益	△ 191	△ 2,638
うち個別貸倒引当金繰入額	1,792	4,209
経常利益	3,422	2,122
特別損益	4	△ 17
当期純利益	2,332	1,413

*本項目における「経費」は、業務純益算出時の「経費」を用いており、損益計算書における「経費」とは異なります。

業務純益・経常利益・当期純利益の推移



※単位未満切り捨て表示のため、合計・前期比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

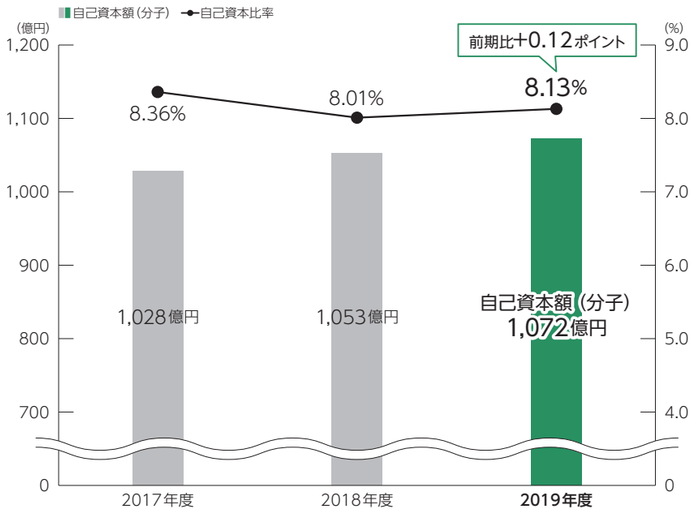
自己資本比率の推移

経営の健全性向上を目指しています

2019年度の自己資本比率については、「自己資本の額」(分子)は当期純利益の内部留保等により前期比19億円増加の1,072億円となりました。

また、「リスク・アセット等の額」(分母)は、有価証券などのリスク・アセット額を抑制したことにより、前期比40億円増加の1兆3,190億円にとどまったため、自己資本比率は前期比0.12ポイント上昇の8.13%となりました。

たましんは自己資本比率について、比率の高さだけを求めるのではなく、地域で果たす役割を第一と考えており、お客さまへ貢献した結果として得られる適正な利益の内部留保を着実に蓄積していくことで、経営の健全性向上を目指しています。



$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{自己資本の額(1,072億円)}}{\text{リスク・アセット等の額の合計額(13,190億円)}} \times 100 = 8.13\%$$

自己資本の額の内訳

(単位:百万円)

項目		2019年度
コア資本に係る基礎項目の額	(イ)	108,693
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額		106,319
うち、出資金及び資本剰余金の額		25,856
うち、利益剰余金の額		80,840
うち、外部流出予定額(△)		377
うち、上記以外に該当するものの額		△0
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		1,529
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額		1,529
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		845
コア資本に係る調整項目の額	(ロ)	1,422
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く)の額の合計額		1,422
前払年金費用の額		–
自己資本の額((イ)−(ロ))	(ハ)	107,271

資産等の内訳

(単位:百万円)

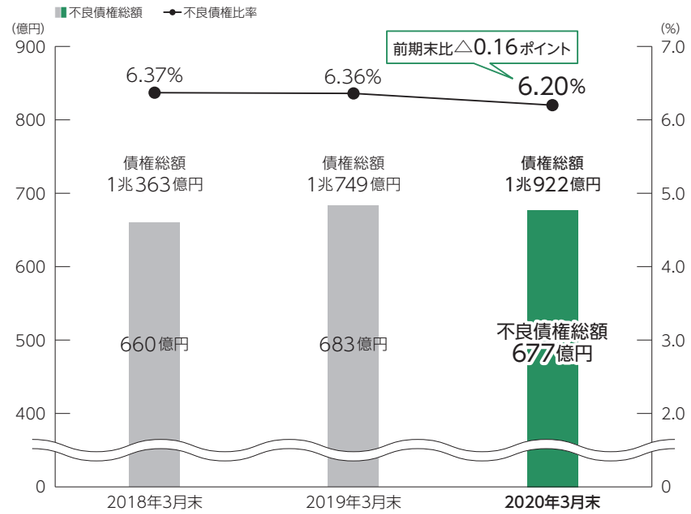
項目	資産の額等	信用リスク・アセット等の額
信用リスク・アセットの額の合計額	3,496,232	1,257,351
資産(オン・バランス項目)	3,070,788	1,241,171
現金	29,351	–
政府・中央銀行向け等	952,901	16,427
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	644,027	128,606
法人等向け	465,399	353,129
中小企業等向け及び個人向け	336,916	233,577
抵当権付住宅ローン	81,176	27,899
その他	561,015	481,531
オフ・バランス取引等項目	425,403	15,628
CVAリスク相当額を8%で除して得た額	–	550
中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額	39	0
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	–	61,727
リスク・アセット等の額の合計額	3,496,232	1,319,079

不良債権の推移(金融再生法における開示債権)

不良債権は減少しました

不良債権総額は前期末比5億円減少し677億円となりました。不良債権比率は債権総額が172億円増加したこともあり、0.16ポイント低下し6.20%となりました。

※金融再生法開示債権は、貸出金のほか、外国為替、債務保証見返、仮払金、未収利息、たましんが保証する私募債を対象にしています。



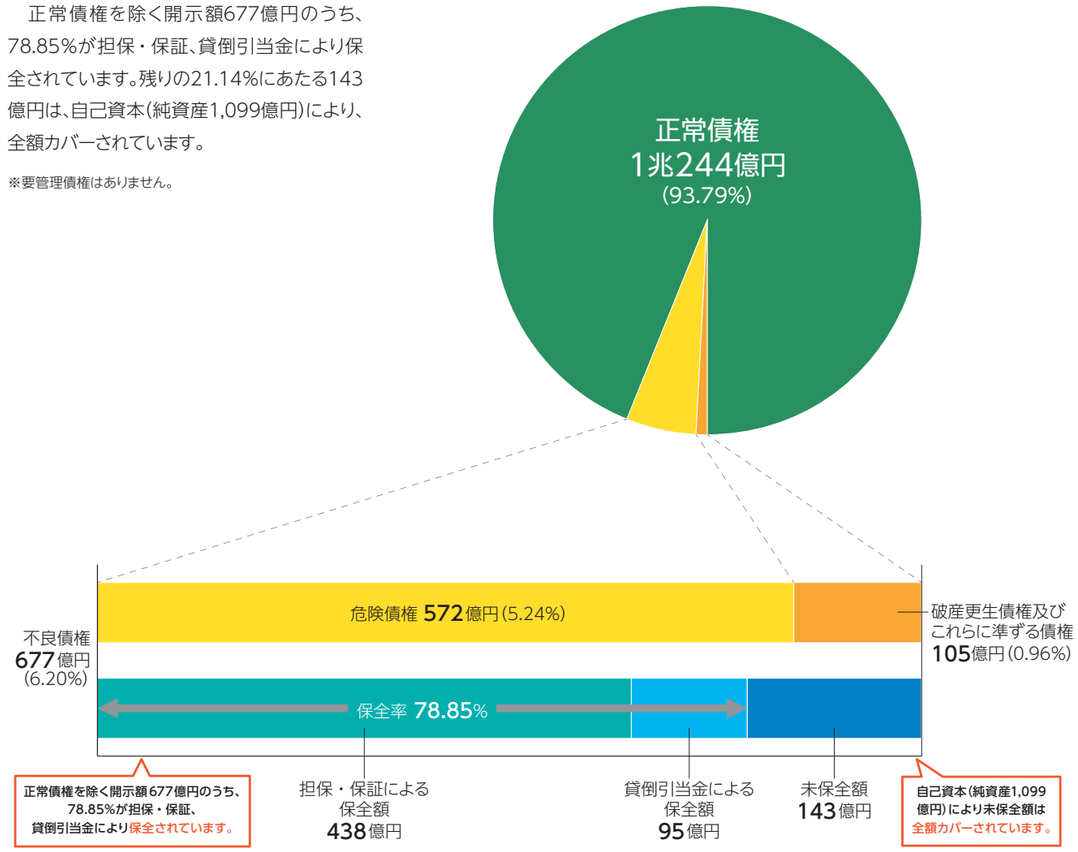
金融再生法開示債権の区分別割合と同債権に対する保全状況

不良債権はしっかりと保全されています

(2020年3月末現在)

正常債権を除く開示額677億円のうち、78.85%が担保・保証、貸倒引当金により保全されています。残りの21.14%にあたる143億円は、自己資本(純資産1,099億円)により、全額カバーされています。

※要管理債権はありません。



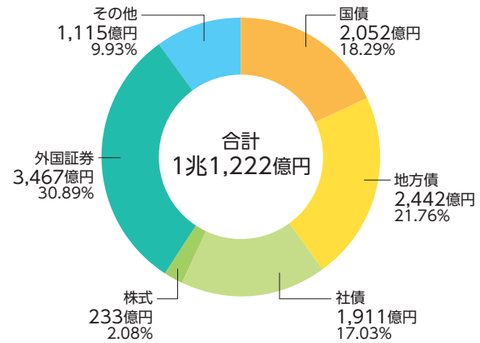
※単位未満切り捨て表示のため、合計・前期比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

有価証券の種類別残高内訳と評価損益の推移

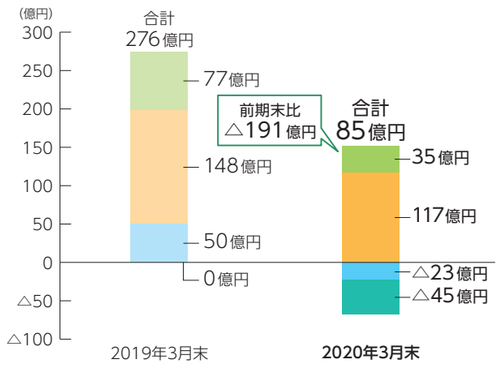
資金運用については安定した運用を心がけています

資金運用については、中長期的に安定した運用を心がけ、各種リスク管理を行ったうえで、国内外の債券を中心に株式や投資信託等に分散投資しています。

有価証券の種類別残高内訳（2020年3月末現在）



有価証券の評価損益



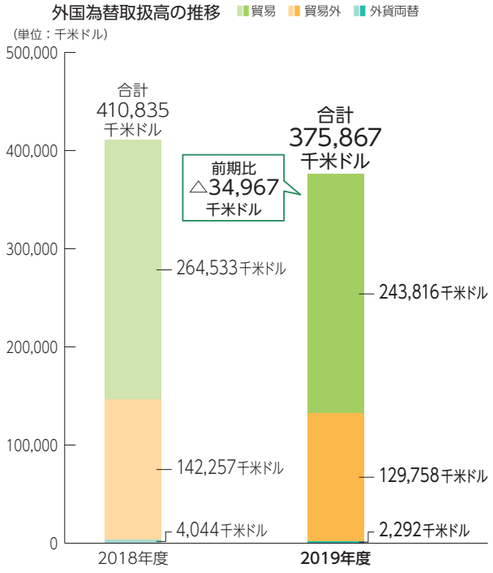
※有価証券の種類別残高は2020年3月末における貸借対照表計上額です。　※上図の「その他」は、投資信託等です。

外国為替取扱高の推移

お客さまのご要望に沿った外国為替サービスをご提供します

お客さまの海外進出や輸出入等、様々な海外ビジネスのニーズにお応えしています。また、世界主要都市の金融機関と直接コルレス（提携）契約を締結して外国為替業務を展開し、お客さまの課題解決を積極的に行っています。

外国為替取扱高の推移



外国為替取扱高

(単位：件・千米ドル)

科目	2018年度		2019年度	
	件数	金額	件数	金額
貿易	9,923	264,533	9,614	243,816
輸出	3,181	88,720	3,109	81,050
輸入	6,742	175,813	6,505	162,766
貿易外	7,680	142,257	7,834	129,758
海外送金等	4,026	68,790	3,663	45,237
外貨預金	3,654	73,466	4,171	84,521
外貨両替	7,335	4,044	3,241	2,292
合計	24,938	410,835	20,689	375,867

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前期比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

職員男女比率　［2020年3月末現在］

男性 56.1%
女性 43.9%

有給休暇平均取得日数　［2019年］

11.8日
（子会社等出向者、外部出向者、休職者を除く一人あたり平均）

育児休業取得者数・取得率・復帰率　［2019年度］

取得者数　女性 40名
取得率　女性 100.0%
復帰率　女性 97.9%

女性役席者数・比率（主任以上）　［2020年3月末現在］

女性役席者数 214名
比率 19.6%
（役席者全体における女性役席者の割合）

お客さまサポートにかかる職員態勢　［2020年3月末現在］

認知症サポーター 1,870名
サービス介助士 128名

ボランティア活動参加者延べ人数（森林保全ボランティア参加者除く）

4,406名
（2013年度から2019年度までの累計）

森林保全ボランティア参加者延べ人数

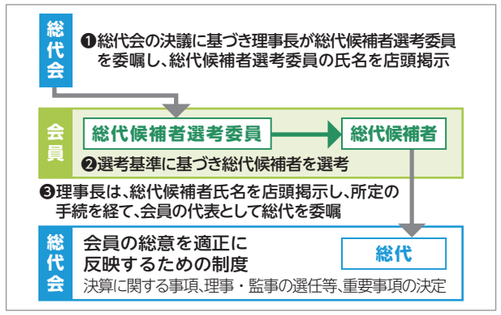
383名
（2010年度から2019年度までの累計）

総代会のしくみ

総代会は会員一人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です。

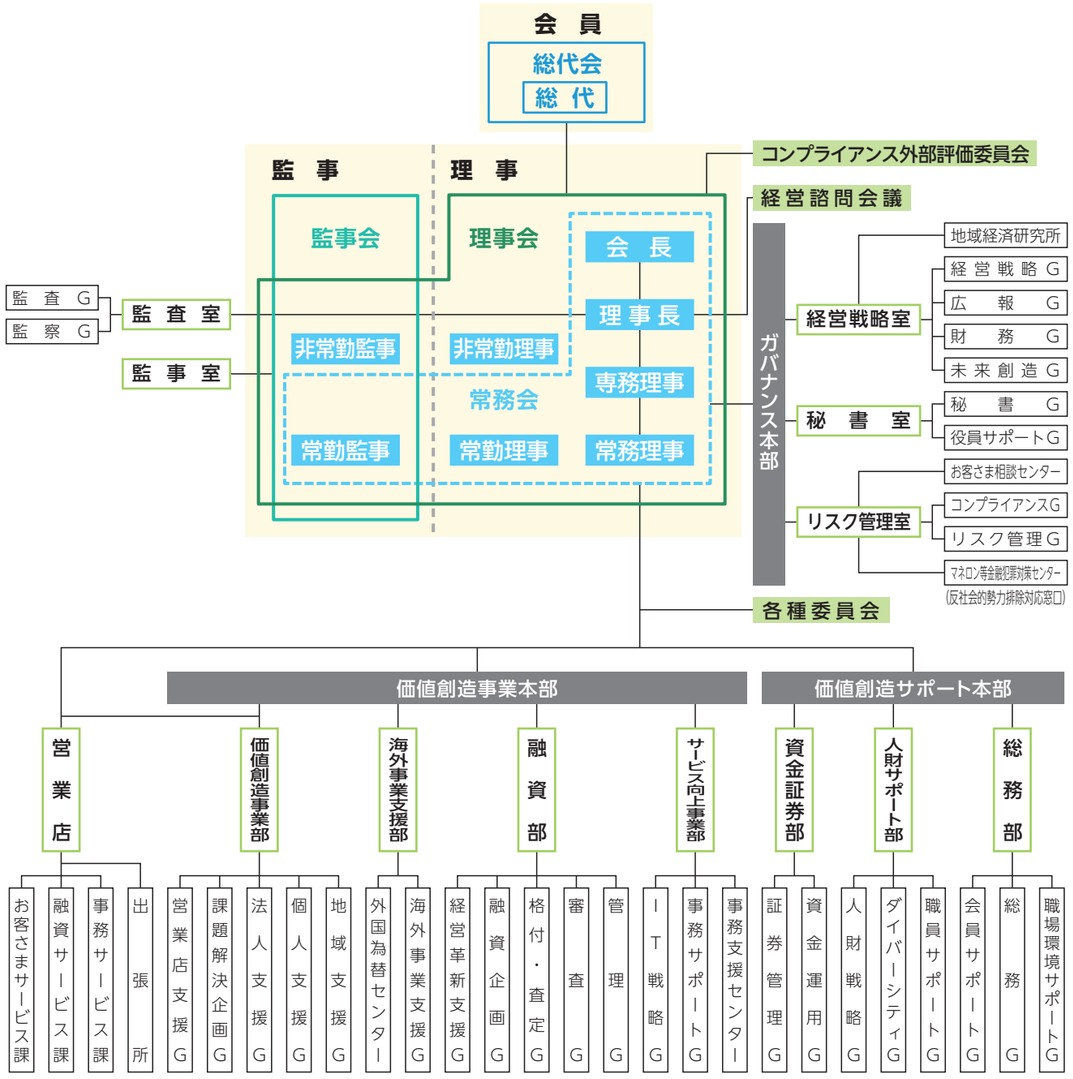
信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。すなわち会員は出資口数に関係なく一人一票の議決権を持ち、総会を通じて経営に参加することとなります。しかし、たましんは、会員数が大変多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しています。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に会員一人ひとりの意見が経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続により選任された総代により運営されます。また、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、様々な経営改善に取り組んでいます。



組織図

（2020年6月末現在）



注. 必要に応じ事業準備室と支店開設準備室を設置する。

常勤役員一覧

（2020年6月末現在）

常務理事 反町 聡　専務理事 小俣 勝俊　会長 佐藤 浩二　理事長 八木 敏郎　常務理事 谷 邦義　常務理事 金井 雅彦

常勤理事 酒井 伸明　常勤理事 髙橋 尚子　常勤理事 房 哲雄　常勤理事 齊藤 裕之　常勤理事 前川 秀幸　常勤理事 辻 伸敏　常勤監事 福島 清

非常勤役員一覧

（2020年6月末現在）

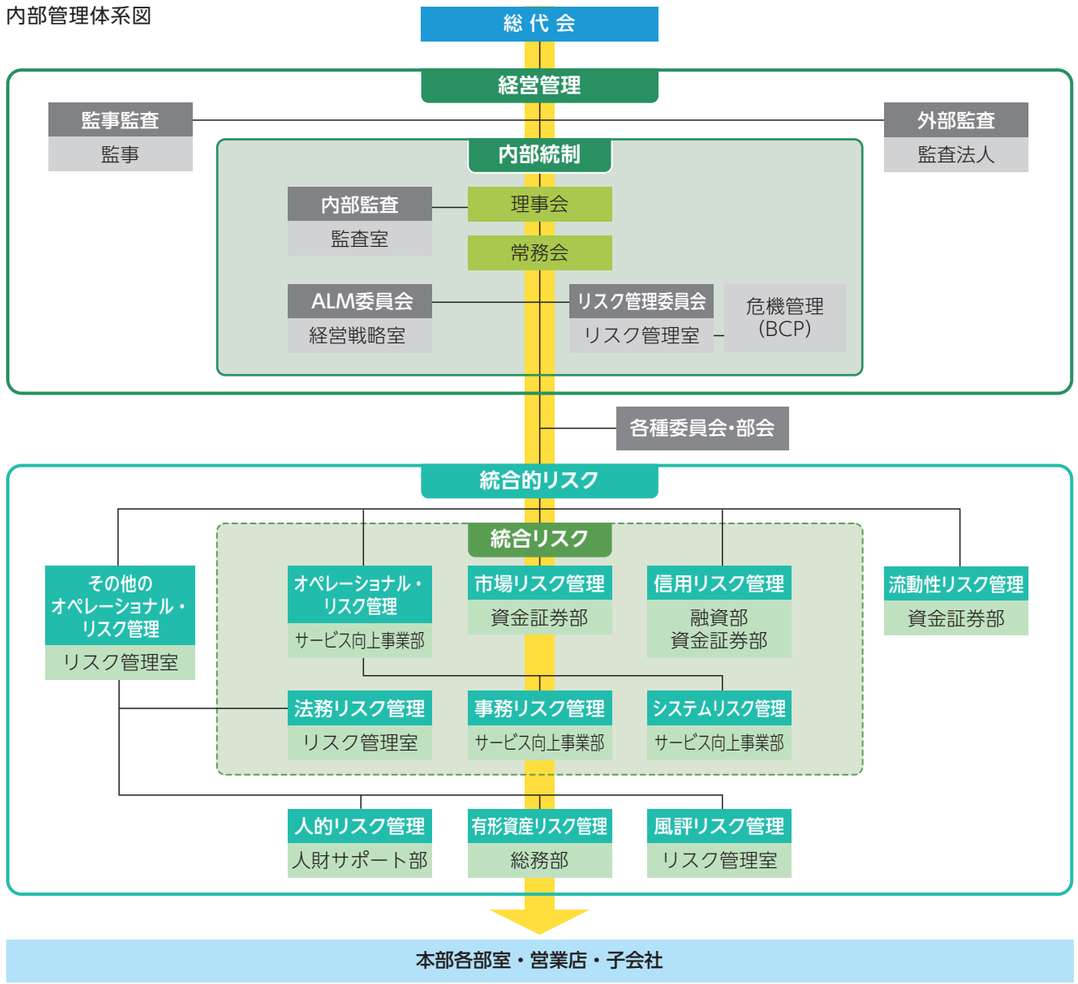
監事 井上 寛　理事 臼井 努　理事 岩﨑 春伸　理事 秋本 誠一　理事 猿渡 昌盛　監事 小沢 伸光　監事（員外） 眞田 幸光

監事 眞田幸光は、信用金庫法第32条第5項の監事です。

リスク管理態勢

たましんでは、管理すべきリスクの種類を ①信用リスク、②市場リスク、③流動性リスク、④オペレーショナル・リスク(事務リスク、システムリスク等)に分類し、下記の図に示す各所管部署が、その特性に応じて適切に管理をしています。これらのリスクを総合的に管理する観点から、ALM委員会・リスク管理委員会の討議を経て、常務会に報告する体制を取っています。また、リスク管理態勢が十分に機能しているかを確かめるため、業務運営部門から独立した監査室が定期的に業務運営部門の監査を実施しています。

内部管理体系図



《サイバーセキュリティ※管理態勢の強化について》

たましんは、金庫外で発生したサイバー攻撃※に関する情報収集、分析・評価、及び未然防止策の検討・実施と、金庫で発生した場合の迅速な復旧対応を組織横断的に行うことを目的として企業内CSIRT(Computer Security Incident Response Team)を設置しています。お客さまがより安全にサービスをご利用いただけるよう、今後もセキュリティ対策に努めていきます。

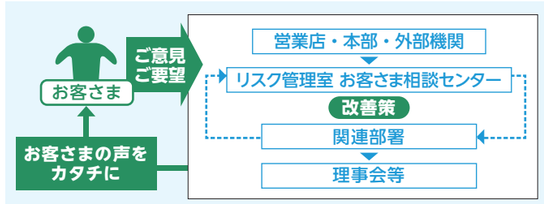
※サイバーセキュリティとは・・・インターネット上で行われるサイバー攻撃に対して、組織体制の整備やシステムによる対策を講じて防御すること。
※サイバー攻撃とは・・・システムに対し大量のアクセスを集中させて停止させることや、メール等によりウイルス感染させて情報を窃取すること。

お客さまの声は、私たちの指針となります。

たましんでは、お客さまからお寄せいただいた様々な声を真摯に受け止め、よりよいサービスのために活かしています。

お客さまの声を活かすしくみ

たましんにとって、店舗の窓口やお客さま担当者が地域の皆さまから日々いただく「お客さまの声」こそが活動指針です。お客さまに、よりご満足いただける金融機関を目指して、「お客さまの声」を業務の充実やサービスの向上に役立てています。

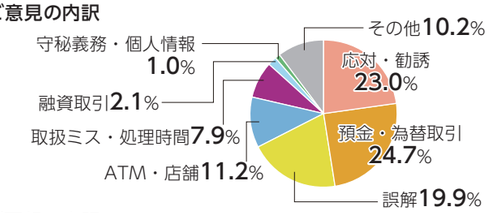


営業店・本部・外部機関でお受けしたお客さまの声をリスク管理室 お客さま相談センターが関連部署と協議し、問題点の解決に努めています。

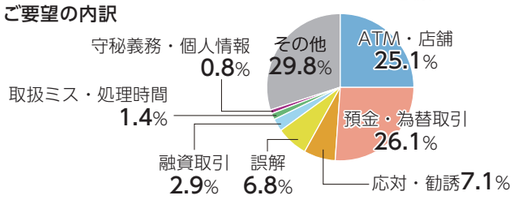
たましんにお寄せいただいた声について

2019年度、たましんに「お客さまの声」としていただいたご意見・ご要望等は3,690件でした。全体の内訳としては、ご意見が32.8%、ご要望が37.9%、その他(お褒めの言葉やご相談等)が29.3%となっています。

ご意見の内訳



ご要望の内訳



*小数点第2位を四捨五入

お客さまの声を活かして

海外送金手続きをスムーズにしたい

当金庫ホームページで事前に書類を作成するサービスを開始し、窓口での手続きが簡単になりました。

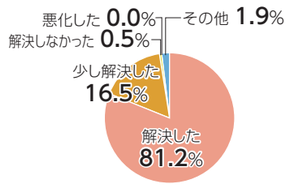
お客さまの満足度(CS)アンケート結果

新規にご融資・ローンをご利用いただいたお客さまに満足度(CS)に関するアンケートを実施しています。2019年1月から12月まで実施した調査では、対象7,863件に対し、2,198件の回答をいただきました(回答率28.0%)。

たましんでは、ご融資・ローンはお客さまが抱える悩みや課題を解決するための一手段と考えています。お客さまの満足度を高められるよう、取り組んでいます。

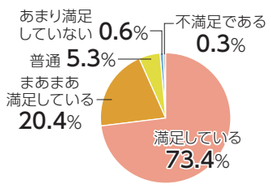
ご融資・ローンをご利用いただくことで、お客さまが直面されていた悩みや課題は解決されましたか?

有効回答数　2,181件



たましんとの日ごろのお取引は総合的に満足いただけるものとなっていますか?

有効回答数　2,029件



*小数点第2位を四捨五入

お客さまからの現金や通帳・証書等のお預かりについて

当金庫では、職員がお客さまのご自宅や職場等にて現金、預金通帳・証書、払い戻し請求書等をお預かりする際には、当金庫所定の「受取書」「依頼控票」をお渡しいたしますので、必ず内容を確認のうえお受け取りいただきますようお願い申し上げます。

なお、当金庫所定の「受取書」「依頼控票」以外のお預かり書(名刺やメモ等)をお渡しすることはありません。

タブレット端末を使用してお預かりするときには、タブレット画面上でお預かりする物件をご確認いただき、ご署名いただくことで「受取書」等のお預かり書の発行にかえさせていただくことをお客さまにお選びいただくことができます。お選びいただくと「受取書」等のお預かり書は発行されませんので、あらかじめご了承いただきますよう、お願い申し上げます。

お問い合わせ窓口

現金、預金通帳等に関してご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。
・リスク管理室 0120-456-763[平日(12/31～1/3を除く)午前9時～午後5時]
・ホームページ https://www.tamashin.jp「ご意見・お問い合わせ」まで

店舗一覧（79店舗・3出張所）

店舗名		所在地	電話
立　川	本店	立川市緑町3-4	042-526-7700
	立川ターミナルビル出張所	立川市曙町2-1-1 ルミネ立川B-101	042-527-6911
	南口支店	立川市柴崎町3-5-22	042-528-2211
	東立川支店	立川市羽衣町1-19-6	042-524-0611
	錦町支店	立川市錦町3-6-9	042-528-0511
	栄町支店	立川市栄町2-66-1	042-536-9711
	砂川支店	立川市砂川町4-2-3	042-535-4411
	富士見町支店	立川市富士見町4-9-22	042-528-1741
	幸町支店	立川市幸町1-25-15	042-535-5311
武蔵野	成蹊学園前支店	武蔵野市中町3-29-12	0422-54-3321
	武蔵境南口支店	武蔵野市境南町2-9-3	0422-32-2221
	武蔵野支店	武蔵野市西久保1-6-27	0422-54-1211
	吉祥寺支店	武蔵野市吉祥寺本町1-10-5	0422-21-3741
	境支店	武蔵野市境2-11-23	0422-54-1331
三　鷹	三鷹下連雀支店	三鷹市下連雀1-9-15	0422-44-2121
	三鷹駅前支店	三鷹市下連雀3-26-9	0422-47-7385
西東京	田無支店	西東京市田無町4-25-5	042-463-1121
	ひばりが丘支店	西東京市ひばりが丘北3-4-7	042-423-3111
調　布	調布支店	調布市国領町1-9-8	042-482-6121
	調布北口支店	調布市布田1-45-6	042-482-8176
小金井	小金井支店	小金井市本町2-5-4	042-385-1111
	小金井南口支店	小金井市本町2-5-4（小金井支店内）	042-384-5111
東久留米	東久留米支店	東久留米市本町1-3-1	042-477-2111
国分寺	国分寺支店	国分寺市本町3-11-12	042-321-4141
	西国分寺支店	国分寺市泉町3-17-10	042-326-1511
	国分寺南口支店	国分寺市南町3-19-8	042-322-9111
	恋ヶ窪支店	国分寺市戸倉1-3-4	042-328-3011
小　平	小平支店	小平市小川西町4-14-16	042-341-3131
	学園東支店	小平市学園東町2-12-15	042-345-5511
	一橋学園支店	小平市学園西町2-13-33※	042-346-2111
	花小金井支店	小平市花小金井南町1-13-19	042-465-2233
東村山	東村山支店	東村山市野口町1-11-17	042-396-5551
	秋津支店	東村山市秋津町5-35-23	042-395-7221
府　中	府中支店	府中市宮西町1-5-1	042-366-8211
	中河原支店	府中市住吉町5-2-1	042-366-3311
	北府中支店	府中市新町1-65-1	042-367-1311
	北山支店	府中市北山町2-22-7	042-573-4711
	東府中支店	府中市清水が丘3-25-1	042-367-5211
稲　城	稲城矢野口支店	稲城市矢野口220	042-379-3451
多　摩	桜ヶ丘支店	多摩市一ノ宮3-1-5	042-374-2781
	永山支店	多摩市諏訪2-12 アクロスビル3階	042-356-2511
	多摩センター支店<サクセシア>	多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩4F	042-389-1121
国　立	国立支店	国立市中1-9-52	042-574-1111
東大和	東大和支店	東大和市南街5-65-2	042-564-7111
武蔵村山	村山支店	武蔵村山市学園3-101-1	042-565-9111
	イオンモールむさし村山出張所	武蔵村山市榎1-1-3-1002	042-562-5991
	残堀支店	武蔵村山市残堀1-33-1	042-569-2111
日　野	日野支店	日野市日野本町4-3-6	042-581-7311
	南平支店	日野市南平7-17-72	042-593-2111
	豊田支店	日野市豊田3-41-7	042-586-6111
	豊田北口支店	日野市多摩平2-3-2	042-581-2123
	平山支店	日野市平山5-13-2	042-593-1611
	高幡不動支店	日野市高幡1008-3	042-591-8911
八王子	八王子駅前支店	八王子市子安町4-7-1 サザンスカイタワー八王子1F	042-621-5711
	西八王子支店	八王子市千人町3-2-16	042-664-6611
	宇津木支店	八王子市石川町94-6	042-643-5411
	宇津木台出張所	八王子市久保山町1-10 宇津木台ショッピングプラザ2F	042-696-0411
	京王八王子支店	八王子市明神町2-27-6	042-648-5611
	八王子四谷支店	八王子市大楽寺町509-11	042-621-3721
	中野山王支店	八王子市中野山王1-3-1	042-621-3111
	八王子中央支店	八王子市八日町3-15	042-623-0111
	八木町支店	八王子市八木町4-1	042-623-3311
	高尾支店	八王子市高尾町1608	042-661-3143
	中野支店	八王子市中野上町4-35-17	042-626-5211
	大和田支店	八王子市大和田町5-3-24	042-646-1021
	片倉支店	八王子市片倉町633-3	042-636-8511
	めじろ台支店	八王子市めじろ台3-1-1	042-666-4511
	高倉支店	八王子市高倉町51-22	042-648-6211
	恩方支店	八王子市西寺方町72-1	042-652-1311
	散田支店	八王子市散田町3-9-15	042-666-5311
昭　島	昭島支店	昭島市玉川町4-5-3	042-545-5111
	拝島支店	昭島市松原町4-13-20	042-545-4111
	郷地支店	昭島市郷地町2-32-16	042-546-4111
	昭島駅前支店	昭島市昭和町2-5-15	042-546-4311
福　生	福生支店	福生市本町24	042-553-6111
瑞　穂	瑞穂支店	西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎239-2	042-556-4111
羽　村	羽村支店	羽村市五ノ神1-2-6	042-555-3111
あきる野	秋川支店	あきる野市野辺539-1	042-559-3111
	あきる野支店	あきる野市秋川2-10-3	042-550-3111
町　田	町田支店	町田市原町田6-23-4	042-726-7881
相模原	相模原支店	相模原市中央区相模原5-10-10	042-756-7111
	橋本支店	相模原市緑区西橋本2-10-4	042-772-7721

※2020年7月6日に小平市学園西町3-1-35に移転しました

店外ATMコーナー（62カ所）

立　川	旧本店	小金井	旧小金井南口支店※	国　立	国立市役所内	昭　島	昭島市役所内
	立川髙島屋S.C.店内	東久留米	東久留米ショッピングセンターQURUNE内		フーズマーケットさえき国立店前		ina21昭島中神店向かい
	立川市役所内	国分寺	国分寺駅 国分寺市案内所内		フレスポ国立南内		JR昭島駅北口前
	いなげや立川幸店前	小　平	小川東町プリヂストン向かい	東大和	イトーヨーカドー東大和店内		ザ・ビッグ昭島店内
	いなげや立川栄町店前		いなげや小平学園西町店前		BIGBOX東大和店前		TAIRAYA拝島店前
	マルエツ武蔵砂川店前		西武線小川駅西口前	武蔵村山	ダイエー武蔵村山店内		イトーヨーカドー拝島店内
	キッチンコート立川店前		いなげや小平小川橋店前	日　野	スーパーアルプス日野店前		JR拝島駅構内
	多摩モノレール立川南駅前	東村山	いなげや東村山市役所前店前	八王子	イトーヨーカドー八王子店内		ヤオコー西武立川駅前店前
	伊勢丹立川店前	府　中	テックランド府中店前		スーパーアルプス宇津木台店前	瑞　穂	ジョイフル本田瑞穂店内
	若葉ケヤキモール内		京王ストア栄町店前		京王線京王八王子駅前	羽　村	ina21羽村富士見平店前
	JR西国立駅前		京王線府中駅南口くるる内		京王線山田駅前		JR羽村駅西口前
	JR立川駅北口ロータリー前		分倍河原MINANO内		JR西八王子駅構内	あきる野	いなげやあきる野雨間店前
	ららぽーと立川立飛内		いなげや府中浅間町店前		ぐりーんうぉーく多摩内		あきる野市役所内
	JR立川駅西側新自由通路南		府中市役所内		ザ・マーケットプレイス八王子内	日の出	イオンモール日の出内
武蔵野	いなげや武蔵野関前店内		京王線府中駅構内		京王線高尾駅南口前		
三　鷹	コモディイイダ三鷹店向かい	国　立	オリンピック国立店前		イーアス高尾内		

※2020年6月30日をもって営業を終了しました
2020年6月30日にSoCoLA武蔵小金井クロス内にATMコーナーを開設しました

たましんすまいるプラザ／相続あんしん館

店舗名		電話	営業時間	休業日
すまいるプラザ立川本店（本店2階）		0120-702-111	平　日：午前9時～午後7時	祝日・12/31～1/3
	相続あんしん館 立川本店	0120-033-118	土・日：午前10時～午後5時	
すまいるプラザ国立（国立支店2階）		0120-789-440	平　日：午前9時～午後7時	祝日・12/31～1/3
	相続あんしん館 国立	0120-865-223	土・日：午前11時～午後5時	
すまいるプラザ武蔵村山・保険なっ得館（イオンモールむさし村山1階ノースコート東入口横）		0120-562-531	午前10時～午後7時	12/31～1/3
	相続あんしん館 武蔵村山	0120-051-008		
すまいるプラザルミネ立川（JR立川駅 ルミネ立川地下1階）		0120-667-646	午前10時～午後7時	12/31～1/3・ルミネ立川休業日
	相続あんしん館 ルミネ立川	0120-211-275		
すまいるプラザ吉祥寺（吉祥寺支店2階）		0120-771-313	平　日：午前9時～午後7時	祝日・12/31～1/3
	相続あんしん館 吉祥寺	0120-305-358	土・日：午前10時～午後5時	
すまいるプラザめじろ台（めじろ台支店2階）		0120-778-480	平　日：午前9時～午後7時	祝日・12/31～1/3
	相続あんしん館 めじろ台	0120-881-755	土・日：午前11時～午後5時	
すまいるプラザ八王子（八王子駅前支店内 サザンスカイタワー八王子1階）		0120-530-711	平　日：午前9時～午後7時	12/31～1/3
	相続あんしん館 八王子	0120-850-665	土・日・祝日：午前10時～午後7時	
すまいるプラザ多摩センター（多摩センター支店内 京王プラザホテル多摩4階）		0120-112-790	平　日：午前9時～午後7時	祝日・12/31～1/3
	相続あんしん館 多摩センター	0120-061-151	土・日：午前10時～午後5時	
すまいるプラザ府中（府中支店1階）		0120-009-246	平　日：午前9時～午後7時	祝日・12/31～1/3
	相続あんしん館 府中	0120-720-733	土・日：午前10時～午後5時	

その他の施設

店舗名	電話	営業時間	休業日
たましん事業支援センター〔Winセンター〕（立川市緑町3-4 たましん新本店・本部棟3階）	0120-778-265	午前9時～午後5時	土・日・祝日・12/31～1/3
たましん事業支援プラザ〔Winプラザ〕（京王プラザホテル多摩3階）	0120-778-265	予約制につきご相談ください	土・日・祝日・12/31～1/3

詳細はホームページをご覧ください。

お客さまの幸せづくり
たましん

たましんの社章は、私たちの活動地域である多摩の頭文字「T」をモチーフにしています。
ダイナミックに伸びていくフォルムは、地域の皆さまとともに新しい価値を創造し、多摩の明日を拓いていく姿を象徴しています。
コーポレートカラーのレッドはあたたかい信頼関係を、ブルーとグリーンは自然と共存し豊かに発展していく多摩地域を表しています。
「お客さまの幸せづくり」を理念として、地域とともに歩む私たちの変わらぬ姿勢をこのシンボルマークに込めています。

RISURUは
たましんの
オリジナル
キャラクターです。

どんぐりを土中に蓄え森を大きくしていくリスのように、皆さまからお預かりした大切な資産を通してふるさと多摩が安心安全で、豊かに暮らせる地域となるよう地域の課題解決インフラとしての役割を担っていきたいという思いを「RISURU(リスル)」に込めました。

RISURU(リスル) リスルはたましんのオリジナルキャラクターです

©2003, 2020 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L6610682

たましんレポート 2020
多摩信用金庫
〒190-8681
東京都立川市緑町3番地の4
TEL:(042)526-1111(大代表)
https://www.tamashin.jp
発行:2020年7月

お問い合わせ
【お客さま照会センター】
本誌に関するお問い合わせ、ご意見は
0120-187-329

ホームページでも本誌やたましんに関するご意見、お問い合わせを承っています。本誌についてのアンケートを掲載していますので、ホームページから「たましんレポート」で検索してください。多くの皆さまからのご意見・ご感想をお待ちしています。

UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

VEGETABLE OIL INK

FSC www.fsc.org ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C013080